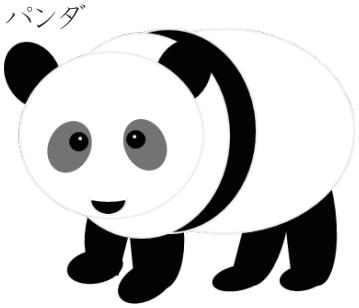
本書で描く作品たち

パンダ



椿

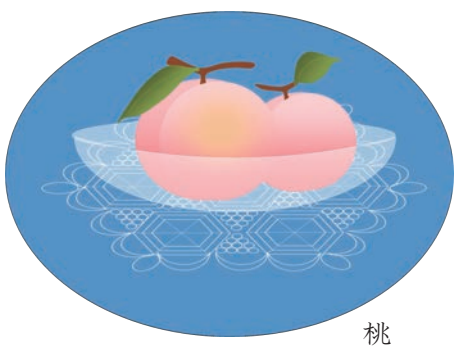
黒ユリ

山の風景

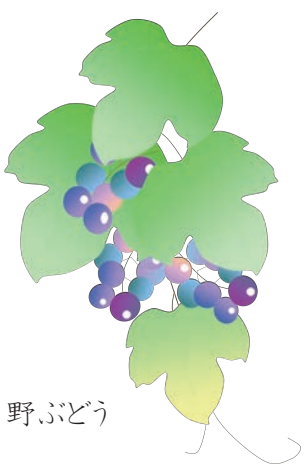
年賀状

リス

お雛さま



桃



野ぶどう

ランプ

クリスマスローズ

第2章

椿を描こう

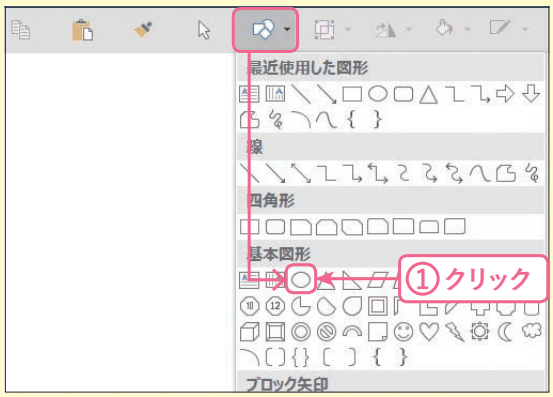
「クイックアクセスツールバー」は
完成していますか？
まだの場合は、
P.6「絵を描く準備をしよう」を
参照してください。

練習ファイル　02-01a.docx
完成ファイル　02-01b.docx

SECTION 01

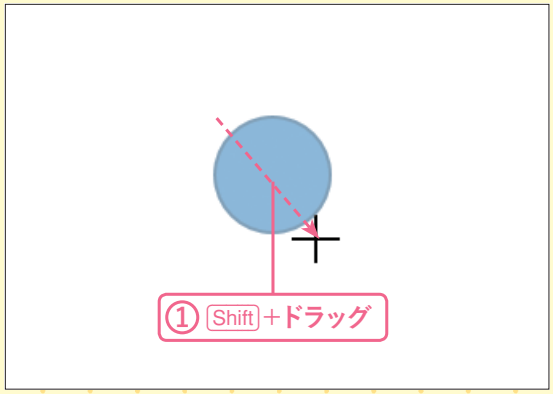
花びらを描こう

楕円を5つ重ね合わせて椿の花にします。



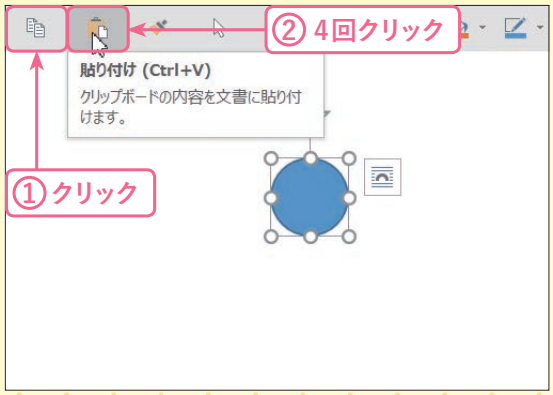
1 [楕円]を選択する

[図形の作成]→[基本図形]→[楕円]をクリックします①。
(Word 2013は[円/楕円])



2 正円を描く

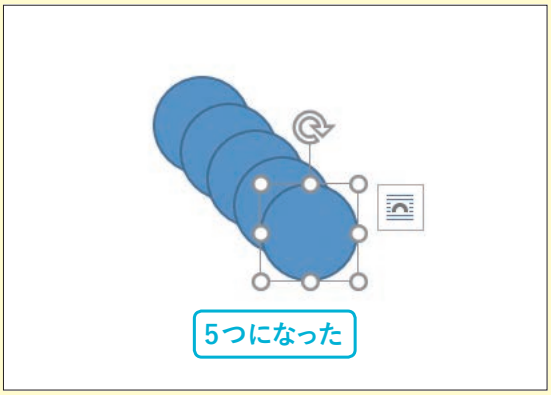
Shiftキーを押しながら斜め下にドラッグし、小さめの正円を描きます①。



3 図形を複製する

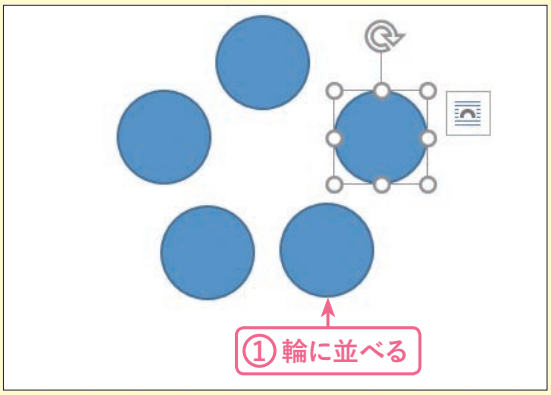
正円が選択された状態で、[コピー]をクリックし①、続いて[貼り付け]を4回クリックします②。

MEMO
図形が選択された状態でCtrl+Dキーを押すと、かんたんに複製できます。



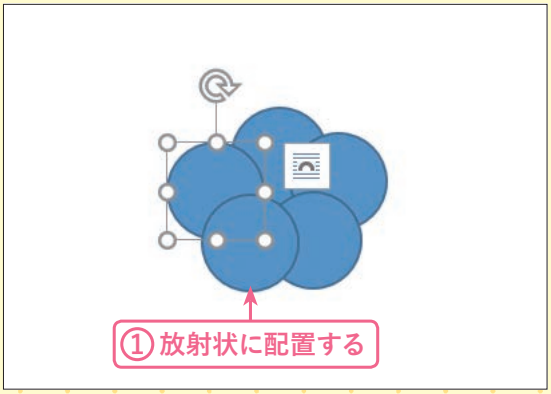
4 正円が5つになった

正円が5つになりました。



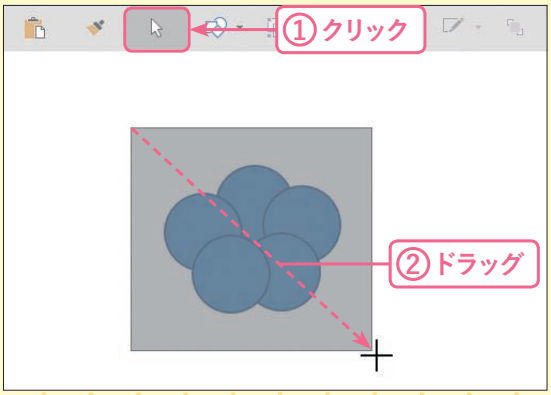
5 正円を輪に並べる

ここでは次の手順6の作業がしやすいように、正円を1つずつ図のように隙間を空けて輪に並べます①。



6 正円を放射状に配置する

続いて図のように、隙間なく放射状に配置します①。重ね方に順番はありません。

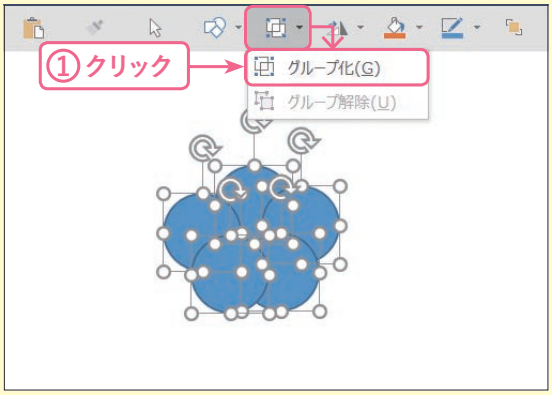


7 5つの正円を選択する

[オブジェクトの選択]をクリックし①、ドラッグして5つの図形を大きく囲みます②。

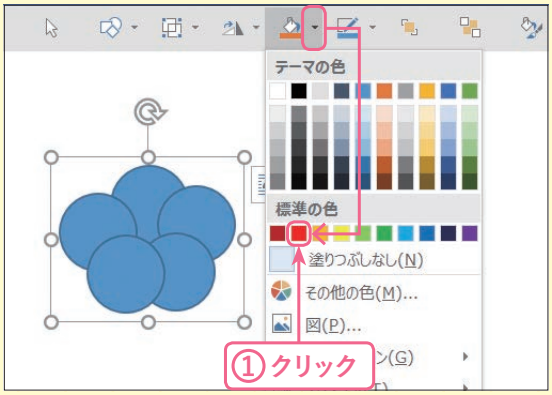
MEMO

[オブジェクトの選択]は、たくさんの図形を一度に選択する方法です。図形の数が少ないときは、Shiftキーを押しながら図形をクリックして選択します。



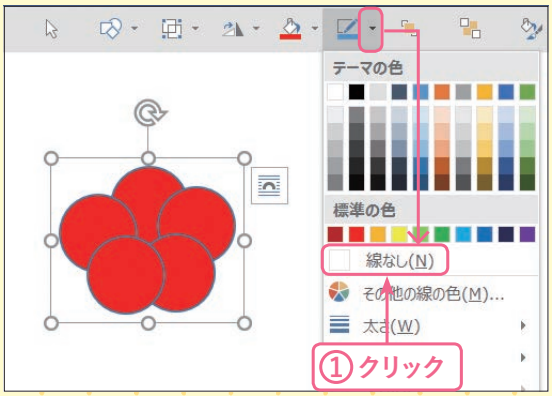
8 グループ化する

[オブジェクトのグループ化]→[グループ化]をクリックします①。



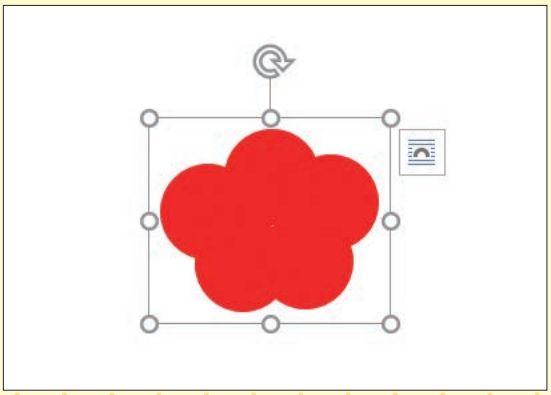
9 図形に色の設定をする

グループ化された図形が選択された状態で、[図形の塗りつぶし]の▼→[標準の色]→[赤]をクリックします①。



10 図形に枠線の設定をする

図形が選択された状態で[図形の枠線]の▼→[線なし]をクリックします①。



11 花びらができた

花びらができました。

付録

付録1 黒ユリを描く
付録2 お殿さまを描く
付録3 桜の屏風を描く
付録4 桃を描く
付録5 リスを描く
付録6 野ぶどうを描く
付録7 ランプを描く
付録8 クリスマスローズを描く

本編で描き方を
マスターしたあとは、
いろいろな課題に
取り組んでみましょう。
新しい発見が
あるかもしれません。

※付録で使用する図形の名称は、Word 2016のものです。Word 2013をご使用の場合は、
各付録の見出しに配置してある「使用する図形」を目安にしてください。
※RGBは光の三原色の頭文字です。R=Red（赤）、G=Green（緑）、B=Blue（青）。

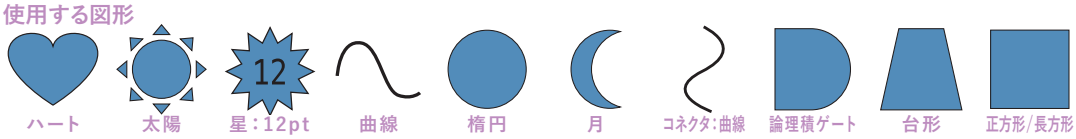
付録3

桜の屏風を描く

桜の花びらは、ふっくらと描きます。台座に模様を付けて華やかにするのも良いでしょう。参考例を見ながら試してみましょう。

完成ファイル
付録3_桜の屏風.docx

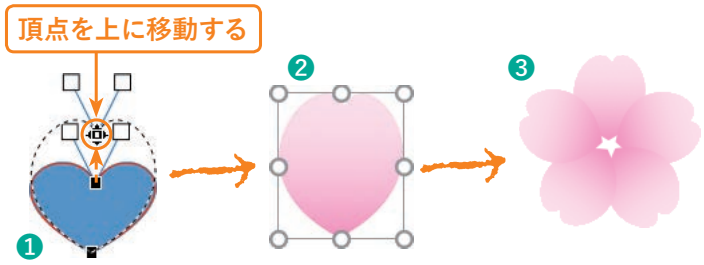
使用する図形



Step 1 • 桜の花を描く

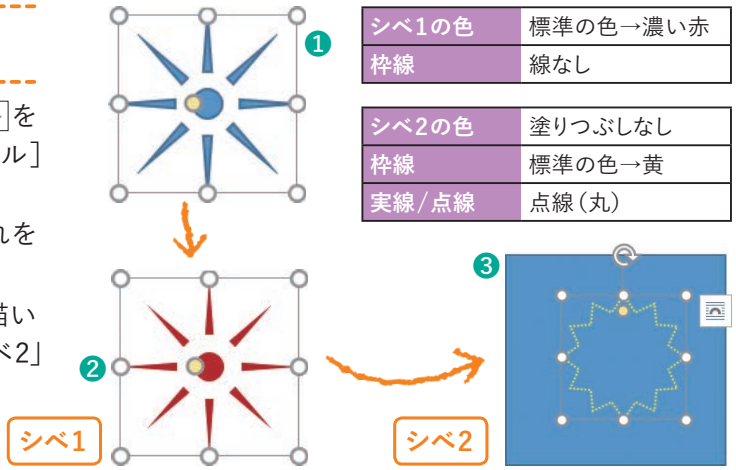
❶[図形の作成]→[ハート]を選び、図形を描いて右クリック→[頂点の編集]をして形を整えます。
❷花びらに色の設定をします。
❸複製して6枚にし、5枚を輪に並べ[オブジェクトのグループ化]をします。残りの1枚は最後のまとめで使います。

花びらの色：グラデーション	[分岐点1/2] その他の色→ユーザー設定→RGB：255 231 243
	[分岐点2/2] その他の色→ユーザー設定→RGB：255 153 204
種類	線形
方向	下方向
位置	[分岐点1/2] 0％
	[分岐点2/2] 100％
枠線	線なし



Step 2 • シベを描く

❶[図形の作成]→[太陽]を選び、図形を描いて[調整ハンドル]を中央へ移動します。
❷図形に色の設定をします。これを「シベ1」とします。
❸[星：12pt]を選び、図形を描いて色の設定をします。これを「シベ2」とします。

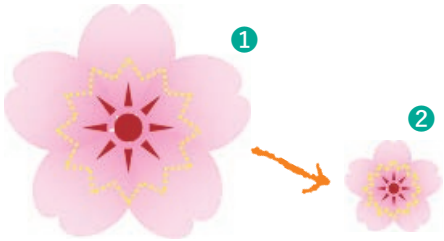


シベ1の色	標準の色→濃い赤
枠線	線なし

シベ2の色	塗りつぶしなし
枠線	標準の色→黄
実線/点線	点線（丸）

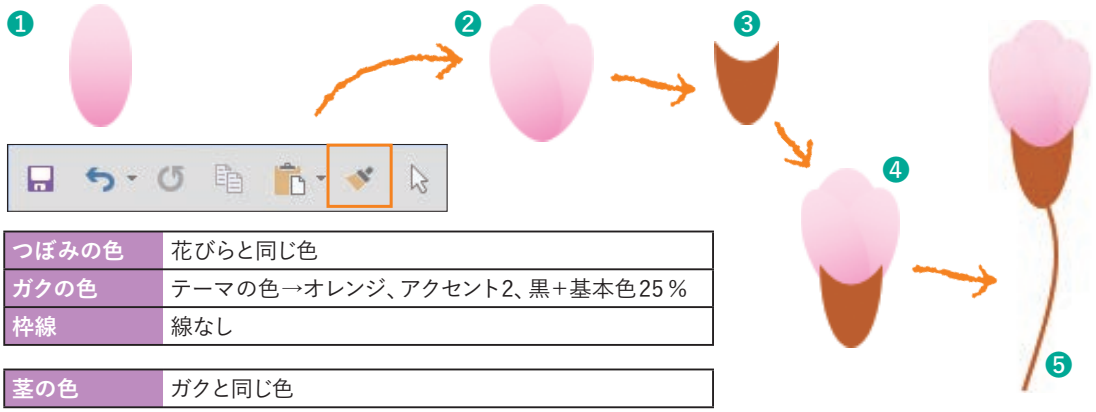
Step 3 • 花をまとめる

❶花の中央に2つのシベを重ね、位置を調整してすべての図形を[オブジェクトのグループ化]します。
❷Shiftキーを押しながら縮小します。



Step 4 • つぼみを描く

❶[図形の作成]→[楕円]を選び、縦長の図形を描いて色の設定をします。花びらの色を[書式のコピー]機能を使ってコピーします。
❷つぼみを複製して3つに増やし、図のように組み合わせて[オブジェクトのグループ化]をします。
❸[図形の作成]→[月]を選び、「ガク」の図形を描き横向きにして色の設定をします。
❹「つぼみ」と「ガク」を組み合わせて[オブジェクトのグループ化]をします。
❺[図形の作成]→[曲線]を選び、茎を描いて色を設定し、つぼみに付けて[オブジェクトのグループ化]します。

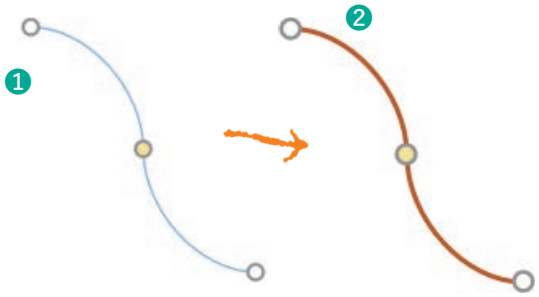


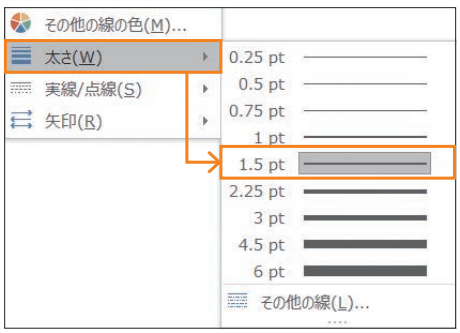
つぼみの色	花びらと同じ色
ガクの色	テーマの色→オレンジ、アクセント2、黒＋基本色25％
枠線	線なし

茎の色	ガクと同じ色

Step 5 • 枝を描く

❶[図形の作成]→[コネクタ:曲線]を選び、線を描きます。
❷「ガク」の色を[書式のコピー]機能を使ってコピーし、線の太さを「1.5pt」に設定します。

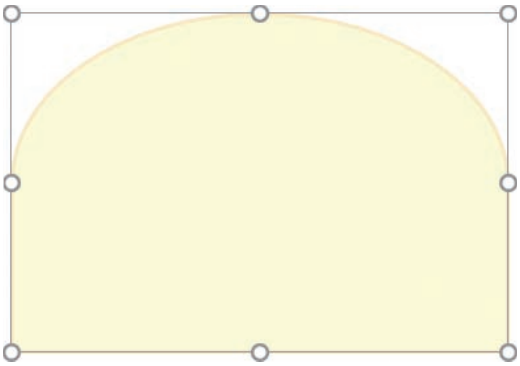




Step 6 • 花のパーツをまとめる

❶枝を［最背面へ移動］し、花とつぼみを複製して配置し、［オブジェクトのグループ化］をします。花とつぼみは大きさを調整します。

Step 7 • 屏風を描く



❶［図形の作成］→［フローチャート：論理積ゲート］を選び、図形を描いて左へ90°回転し色と線の設定をします。

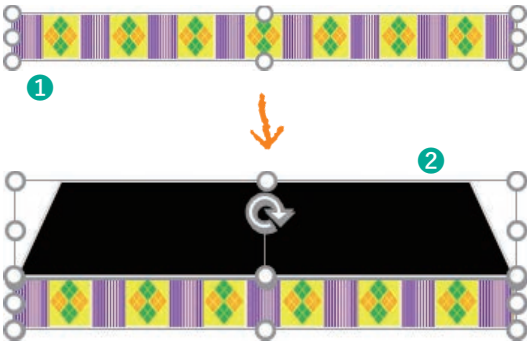
屏風の色	その他の色→ユーザー設定→RGB：255 255 221
枠線	テーマの色→ゴールド、アクセント4、白＋基本色80％

Step 8 • 台を描く

台の色	テーマの色→黒、テキスト1
枠線	テーマの色→薄い灰色、背景2

❶［図形の作成］→［台形］を選び、横長に図形を描いて色を設定します。
❷［図形の作成］→［正方形/長方形］を選び、長方形を描いて色を設定します。
❸2つの図形を縦に並べます。

Step 9 • 台に模様を入れる



❶前面の長方形に模様を設定します。続いて「図をテクスチャとして並べる」にチェックを入れます。
❷模様が図形の中に一列だけ表示されるように高さを調整し、2つの図形を［オブジェクトのグループ化］します。

模様の色	［塗りつぶし（図またはテクスチャ）］→［図の挿入元］→［ファイル］→デスクトップの［Wordで素敵なお絵描き］→［付録］→［daiza］ファイル